

住民企画課企画係からのお知らせ

都市部の大学生が津別町で活動中！



令和8年度「ガクツナ事業」 & 成果発表会開催のお知らせ

津別町では、都市部の大学生が町内に滞在しながら、地域の産業や暮らしを体験し、まちづくりについて考察・提案を行う「地域おこし協力隊インターン受入事業（通称：ガクツナ事業）」を実施しています。

今年度は、8月31日（月）から9月13日（日）までの14日間の日程で、全国から選抜された6名（新規参加4名、メンター2名）の大学生が津別町に滞在しています。

滞在中、学生たちは林業・農業現場での就労体験や町内施設の視察、地域事業者・住民の皆さんとの意見交換を通して、津別町の魅力再発見と課題解決に向けた取り組みを行っています。

「ガクツナ成果発表会」を開催します

滞在プログラムの集大成として、学生たちが津別町で感じた魅力や、若者ならではの視点でまとめた持続可能なまちづくりのアイデアを発表します。

町民の皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

日 時 令和8年9月11日（金）午後1時～午後3時

場 所 津別町役場 1階 健診ホール

対 象 町民の皆さん、町内事業者・関係者の皆さん
（事前申込み不要・入場無料）

内 容 1. 滞在体験の振り返りと気づきの報告
2. 持続可能な津別町の未来に向けた提案発表
3. 参加者との質疑応答・意見交換

問い合わせ先 企画係 14-1番窓口 ☎ 77-8374

都市部の若者が津別町で事業づくりに挑戦！

「津別ベンチャー・ラボ」現地合宿が開催されました

津別町と一般社団法人北海道グローバルコミュニティ（HGC）は、都市部の大学生が津別町の地域課題に向き合い、新たな事業提案を行うプログラム「TsuVenture Lab（津別ベンチャー・ラボ）」の現地対面集中プログラムを、8月22日（土）から26日（水）までの5日間にわたり開催しました。

全国から参加した6名の大学生・大学院生が津別町に滞在し、基幹産業である農業（JAつべつ）の施設視察や、地域課題を整理するワークショップに熱心に取り組みました。期間中には、伴走メンターである株式会社テンフードサービスの西田治代表取締役社長や、株式会社鈴木商会の駒谷僚代表取締役社長による特別講座も行われ、企業の経営ノウハウと津別の豊富な地域資源（食・農業・自然環境など）を掛け合わせた事業アイデアを検討しました。

最終日となる8月26日（水）には、役場1階健診ホールにて成果発表会が行われ、参加学生が町長や役場職員を前に第一弾となる事業案をプレゼンテーションしました。今後は12月の最終発表に向け、オンラインで提案の磨き上げや実証実験の準備を進めていきます。

町に関わってくれる新しい若者の風と、津別町から生まれる新たな挑戦に、ぜひご注目ください。



▲西田治代表取締役社長による特別講座



▲駒谷僚代表取締役社長による特別講座



▲ワークショップに取り組む大学生・大学院生達

プログラムの概要

事業名称 津別町共創プロジェクト「TsuVenture Lab（津別ベンチャー・ラボ）」
実施日程 令和8年8月22日（土）～26日（水）
参加者 大学生・大学院生 6名
主催・運営 津別町 / 一般社団法人北海道グローバルコミュニティ（HGC）
講師・協力 株式会社テンフードサービス、株式会社鈴木商会、小樽商科大学

問い合わせ先 企画係 14-1番窓口 ☎ 77-8374